

中東遠特保ニュース No.1

ドック当日の特保実施者数が 2 倍に増えました！

令和 2 年度からドック受診者の滞在時間短縮を目的とし、内科診察と医師面談を同時に実施する体制に変更した結果、ドック当日の特保実施者数が約 2 倍に増加しました。今後も検査や会計の待ち時間に声かけをするなど、特保に参加しやすい環境作りを心がけていきたいと思いをします。



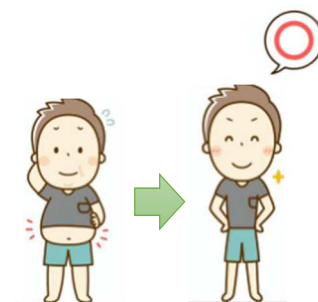
【令和 3 年度の実績】

	動機付け支援	積極的支援	合計
実施者数※1	282 人	193 人	475 人
参加率（ドック当日）	85.0%	69.7%	78.9%

※1 ドック受診者と健診受診者の“当日実施”と“申し込み実施”の合計人数

積極的支援実施者の約半数の支援レベルが 12 ヶ月後に改善しました！

令和 2 年度特保実施者の 12 ヶ月後の支援レベルは、令和元年度実施者と比較して、動機付け支援では情報提供への改善率は 20.5% 増加し、積極的支援への悪化率は 20.8% 減少しました。また、積極的支援では情報提供と動機付け支援への改善率は 14.5% 増加し、約半数の実施者の支援レベルが改善しました。

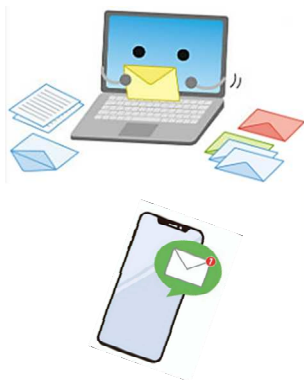


【令和 2 年度特保実施者の令和 3 年度（12 ヶ月後）の支援レベル】

令和 2 年度	動機付け支援（165 人※2）			積極的支援（158 人※2）		
令和 3 年度	情報提供	動機付け	積極的	情報提供	動機付け	積極的
	45.5%	46.0%	8.5%	30.4%	21.5%	48.1%

※1 令和 2 年度特保実施者（中断者を除く）のうち、令和 3 年度に当院ドック・健診を受診した人数

令和 4 年5月からメール支援を始めました！



令和 3 年度に“メール支援希望調査（対象：特保実施者 112 人）”を実施したところ、回答者の 50.9%がメール支援を希望されました。そこで、実施者の利便性向上及び中断率の低下を目的に令和 4 年 5 月からメール支援を開始しました。5 月からの 7 ヶ月間で実施者の 34.7%がメール支援を希望されました。今後も実施者のご意見を取り入れ、参加しやすく、継続しやすい支援を目指していきたいと思ひます。

<人間ドック・健診センターは令和 3 年度にリニューアルしました！>

受付フロア



内科診察・超音波検査



胃透視検査



令和 4 年度 12 月から胃透視検査コーナーで動画の上映を行う事になりました。

「がん健診受診のおすすめ」、「日本人のためのがん予防法」、「軽度認知障害（MCI）」、「待ち時間に筋力 UP」など、検査の待ち時間に動画を通して受診者の皆さんへの健康情報の提供を行っていきます。



中東遠総合医療センター 人間ドック・健診センター
電話 0537-28-8028 FAX 0537-28-9128

文責 館石